

令和2年度 多面的機能支払交付金 実施状況アンケート調査結果 (全体版)

配布数 977 組織

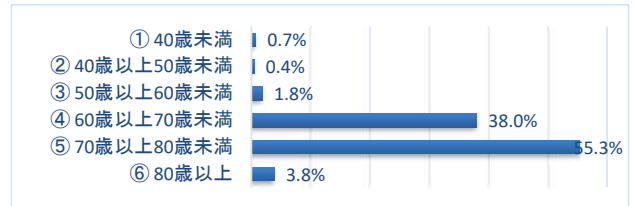
回答数 814 組織 回答率 83.3 %

問1 多面的機能支払交付金事業全般について、お聞かせください。

(1) 代表者の方の年齢について教えてください。(1つだけ○)

① 40歳未満	6	0.7%
② 40歳以上50歳未満	3	0.4%
③ 50歳以上60歳未満	15	1.8%
④ 60歳以上70歳未満	310	38.0%
⑤ 70歳以上80歳未満	451	55.3%
⑥ 80歳以上	31	3.8%

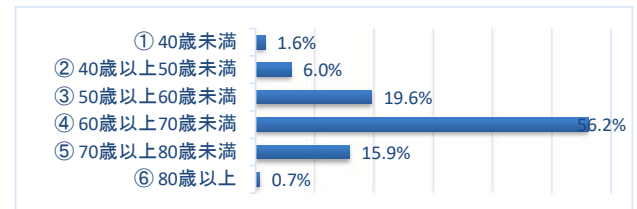
昨年度に比べ、全体的に年齢構成がスライドした形で上昇したようです。



(2) 書記(庶務)を担当されている方の年齢について教えてください。(1つだけ○)

① 40歳未満	13	1.6%
② 40歳以上50歳未満	49	6.0%
③ 50歳以上60歳未満	159	19.6%
④ 60歳以上70歳未満	456	56.2%
⑤ 70歳以上80歳未満	129	15.9%
⑥ 80歳以上	6	0.7%

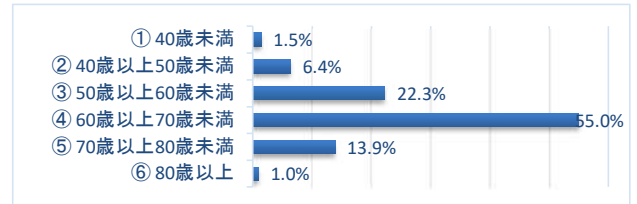
昨年度に比べ、全体的に年齢構成がスライドした形で上昇したようです。



(3) 会計を担当されている方の年齢について教えてください。(1つだけ○)

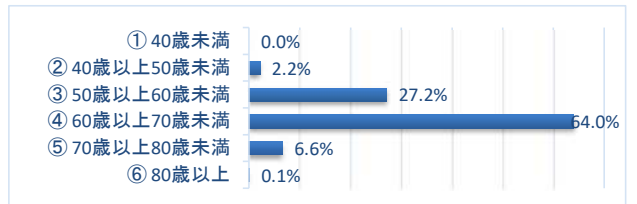
① 40歳未満	12	1.5%
② 40歳以上50歳未満	52	6.4%
③ 50歳以上60歳未満	182	22.3%
④ 60歳以上70歳未満	448	55.0%
⑤ 70歳以上80歳未満	113	13.9%
⑥ 80歳以上	8	1.0%

昨年度に比べ、年齢構成がスライドした形で僅かに上昇したようです。



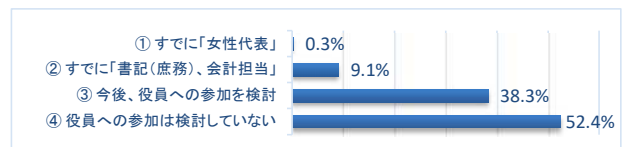
(4) 構成員(草刈り等の基礎活動に参加されている方)の方々のおおよその平均年齢について教えてください。(1つだけ○)

① 40歳未満	0	0.0%
② 40歳以上50歳未満	18	2.2%
③ 50歳以上60歳未満	224	27.2%
④ 60歳以上70歳未満	527	64.0%
⑤ 70歳以上80歳未満	54	6.6%
⑥ 80歳以上	1	0.1%



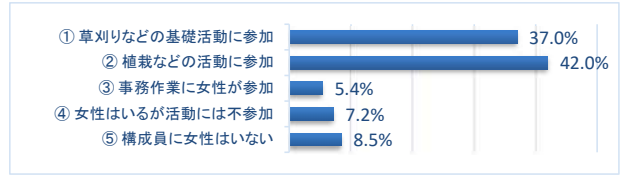
(6) 女性の役員参加について教えてください。(複数○回答可)

① すでに「女性代表」	2	0.3%
② すでに「書記(庶務)、会計担当」	76	9.1%
③ 今後、役員への参加を検討	321	38.3%
④ 役員への参加は検討していない	439	52.4%



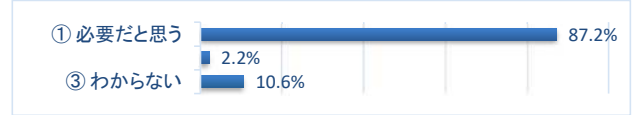
(7)、(6)に関して、貴組織の活動への女性の参加について教えてください。(複数〇回答可)

① 草刈りなどの基礎活動に参加	446	37.0%
② 植栽などの活動に参加	506	42.0%
③ 事務作業に女性が参加	65	5.4%
④ 女性はいるが活動には不参加	87	7.2%
⑤ 構成員に女性はいない	102	8.5%



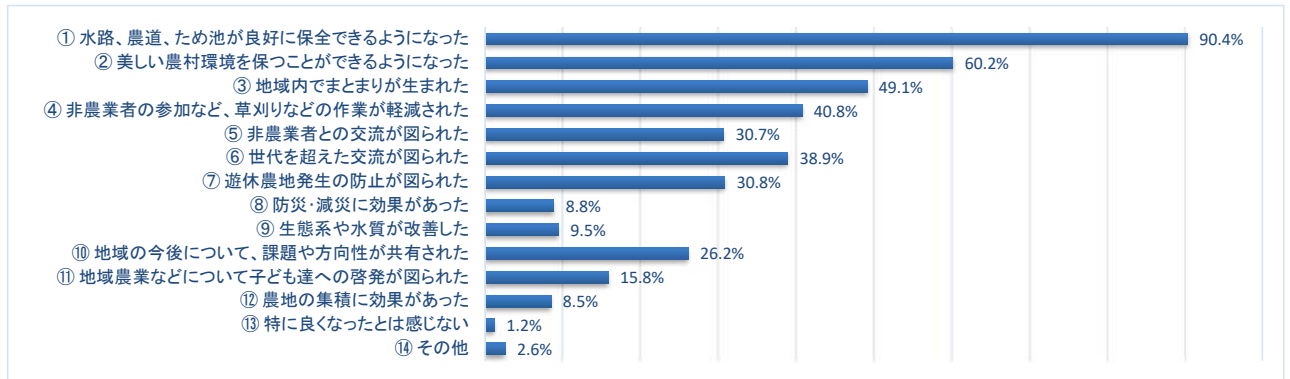
(8) 集落営農又は担い手を育成するために、多面的機能支払の取組が必要だと思いますか。(1つだけ〇)

① 必要だと思う	706	87.2%
② 必要だと思わない	18	2.2%
③ わからない	86	10.6%



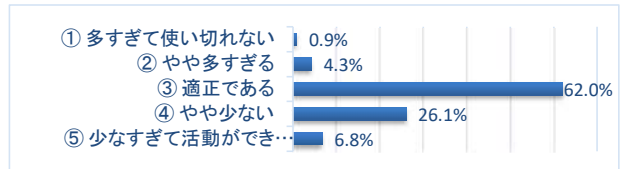
(9) 多面的機能支払交付金事業に取り組んだことにより、地域で「良くなった」と感じるものがあれば教えてください。(複数〇回答可)

① 水路、農道、ため池が良好に保全できるようになった	736	90.4%
② 美しい農村環境を保つことができるようになった	490	60.2%
③ 地域内でまとまりが生まれた	400	49.1%
④ 非農業者の参加など、草刈りなどの作業が軽減された	332	40.8%
⑤ 非農業者との交流が図られた	250	30.7%
⑥ 世代を超えた交流が図られた	317	38.9%
⑦ 遊休農地発生の防止が図られた	251	30.8%
⑧ 防災・減災に効果があった	72	8.8%
⑨ 生態系や水質が改善した	77	9.5%
⑩ 地域の今後について、課題や方向性が共有された	213	26.2%
⑪ 地域農業などについて子ども達への啓発が図られた	129	15.8%
⑫ 農地の集積に効果があった	69	8.5%
⑬ 特に良くなったとは感じない	10	1.2%
⑭ その他	21	2.6%



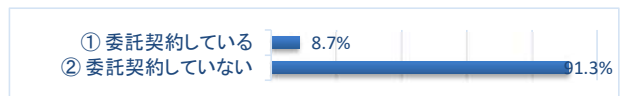
(10) 今年度交付された農地維持交付金及び資源向上交付金(共同活動)の額について、どのように考えていますか。(1つだけ〇)

① 多すぎて使い切れない	7	0.9%
② やや多すぎる	35	4.3%
③ 適正である	508	62.0%
④ やや少ない	214	26.1%
⑤ 少なすぎて活動ができない	56	6.8%



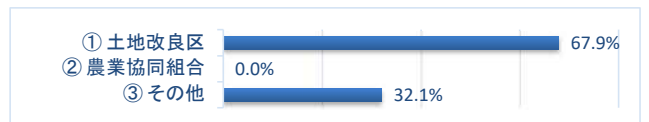
(11) 貴組織の事務の一部を委託契約していますか。(どちらかに〇)

① 委託契約している	71	8.7%
② 委託契約していない	745	91.3%



(12) 上記(11)で「1委託契約している」と回答した方のみお答えください。委託先はどちらの団体ですか。(1つだけ〇)

① 土地改良区	57	67.9%
② 農業協同組合	0	0.0%
③ その他	27	32.1%



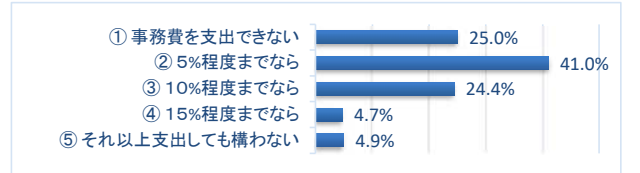
(13) 上記(11)で「2委託契約していない」と回答した方のみお答えください。今後、事務の一部を委託契約したいと考えていますか。(1つだけ○)

① 委託契約を検討している	39	5.3%
② 委託先が無い	78	10.7%
③ 今後も組織で事務を行う	612	84.0%



(14) 参考までにお教えてください。仮に貴組織の事務を外部に委託するとした場合、どのくらいの事務費が適当と考えますか。※事務を受けられる団体の有無は地域の実情により異なります。(1つだけ○)

① 事務費を支出できない	197	25.0%
② 5%程度までなら	323	41.0%
③ 10%程度までなら	192	24.4%
④ 15%程度までなら	37	4.7%
⑤ それ以上支出しても構わない	39	4.9%



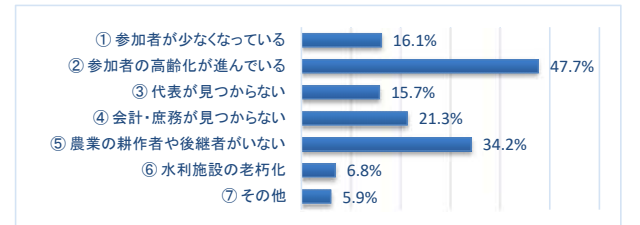
(15) 貴組織が安定的に活動を継続出来るのは、この先、おおよそ何年くらいまでと考えていますか。(1つだけ○)

① 今の事業期間終了時まで	74	8.7%
② あと5年程度	175	20.6%
③ あと10年程度	251	29.6%
④ それ以上継続可能	84	9.9%
⑤ 現時点では分からない	264	31.1%



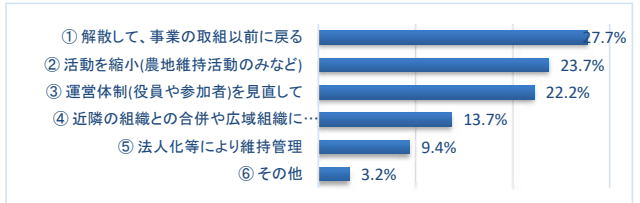
(16)、(15)で、そのように判断するのは主にどのような理由からですか。(複数○回答可)

① 参加者が少なくなっている	171	16.1%
② 参加者の高齢化が進んでいる	659	47.7%
③ 代表が見つからない	166	15.7%
④ 会計・庶務が見つからない	226	21.3%
⑤ 農業の耕作者や後継者がいない	362	34.2%
⑥ 水利施設の老朽化	72	6.8%
⑦ その他	63	5.9%



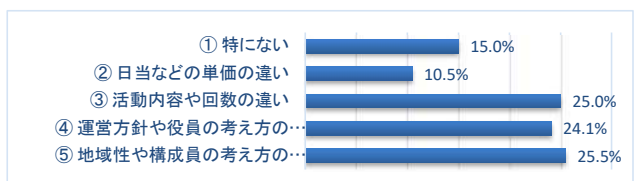
(17)、(16)の回答に関連して、もし、組織の取組が「困難」となった場合、水路や農道、景観などの地域の保全をどのように実施していく予定ですか。(1つだけ○)

① 解散して、事業の取組以前に戻る	224	27.7%
② 活動を縮小(農地維持活動のみなど)	192	23.7%
③ 運営体制(役員や参加者)を見直して	180	22.2%
④ 近隣の組織との合併や広域組織に参加	111	13.7%
⑤ 法人化等により維持管理	76	9.4%
⑥ その他	26	3.2%



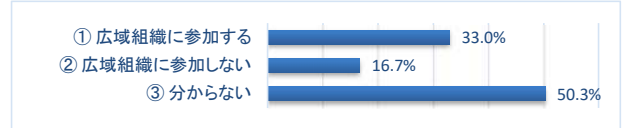
(18) 上記(17)で「4. 近隣の組織との合併や広域組織に参加して活動を継続する」と回答した方のみお答えください。合併や広域組織に参加する際に不安となるものはありますか。(複数○回答可)

① 特にない	33	15.0%
② 日当などの単価の違い	23	10.5%
③ 活動内容や回数の違い	55	25.0%
④ 運営方針や役員の考え方の違い	53	24.1%
⑤ 地域性や構成員の考え方の違い	56	25.5%



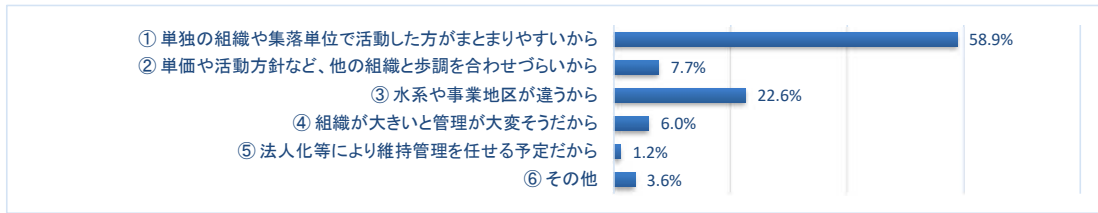
(19) 参考までにお伺いします。将来、地域の一定のまとまりで広域組織へ移行する案が出た場合、貴組織は広域組織(協定)に参加しますか。(1つだけ○)

① 広域組織に参加する	263	33.0%
② 広域組織に参加しない	133	16.7%
③ 分からない	400	50.3%



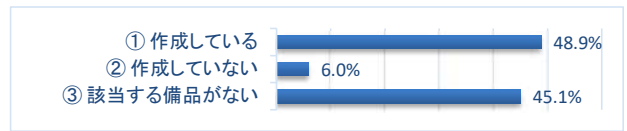
(20) 上記(19)で「2. 広域組織に参加しない」と回答した方のみお答えください。参加しない理由は主にどのようなものですか。(1つだけ○)

① 単独の組織や集落単位で活動した方がまとまりやすいから	99	58.9%
② 単価や活動方針など、他の組織と歩調を合わせづらいから	13	7.7%
③ 水系や事業地区が違うから	38	22.6%
④ 組織が大きいと管理が大変そうだから	10	6.0%
⑤ 法人化等により維持管理を任せる予定だから	2	1.2%
⑥ その他	6	3.6%



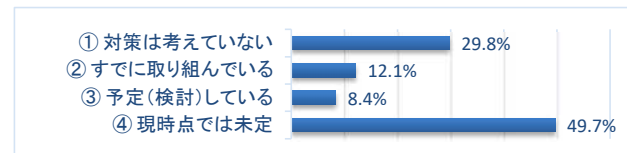
(21) 交付金で購入した器具・備品(金額に関係なく、長期間使用する器具・備品)について、備品台帳を作成していますか。(1つだけ○)

① 作成している	385	48.9%
② 作成していない	47	6.0%
③ 該当する備品がない	355	45.1%



(22) 農地維持支払、又は農地維持支払と資源向上支払(共同活動)の交付金を活用して、「施設の長寿命化のための活動」の取組を実施(日当の節減等により捻出できる範囲内で、施設の長寿命化のための活動を活動計画書に位置づけ、市町村から認定を受ける必要があります)することができますが、この方法で長寿命化対策の取組を実施する予定はありますか。(1つだけ○)

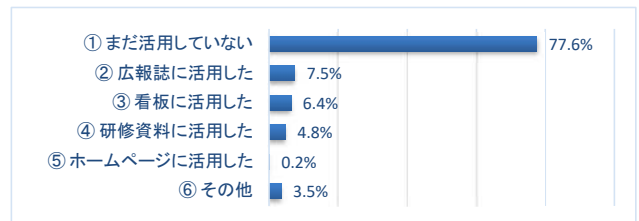
① 対策は考えていない	232	29.8%
② すでに取り組んでいる	94	12.1%
③ 予定(検討)している	65	8.4%
④ 現時点では未定	387	49.7%



この方法で長寿命化対策の実施を検討の際は市町村担当課まで必ずご相談ください。
実施には総会等での合意、市町村の認定手続きが必須です。

(23) 国において多面的機能支払交付金に係る『ロゴマーク』や『キャッチフレーズ』が作られています。貴組織の活動実績について教えてください。(複数○回答可)

① まだ活用していない	652	77.6%
② 広報誌に活用した	63	7.5%
③ 看板に活用した	54	6.4%
④ 研修資料に活用した	40	4.8%
⑤ ホームページに活用した	2	0.2%
⑥ その他	29	3.5%

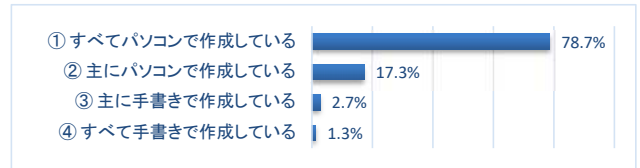


昨年度同様、活用いただいている組織が多くあるようです。
引き続き、皆様の活動について広く知っていただくため、ぜひご活用をお願いします！

(24) 活動記録や金銭出納簿等の書類作成について、皆さまの現状に近いものを選択してください。

① すべてパソコンで作成している	642	78.7%
② 主にパソコンで作成している	141	17.3%
③ 主に手書きで作成している	22	2.7%
④ すべて手書きで作成している	11	1.3%

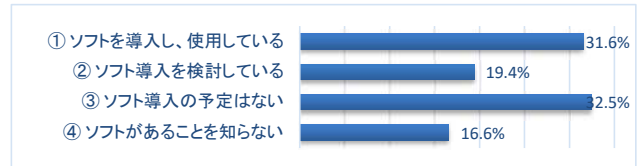
今年度新たに追加した設問です。



(25) 本交付金事業の事務作業に活用できる事務支援ソフトがあることをご存じですか。

① ソフトを導入し、使用している	248	31.6%
② ソフト導入を検討している	152	19.4%
③ ソフト導入の予定はない	255	32.5%
④ ソフトがあることを知らない	130	16.6%

今年度新たに追加した設問です。



(26) 今年度活動要件に追加となった「機械の安全使用に関する研修」について教えてください。

① 組織独自で研修を開催した	148	19.0%
② 協議会等主催の研修に参加した	150	19.2%
③ 今年度は研修実績が無い	482	61.8%

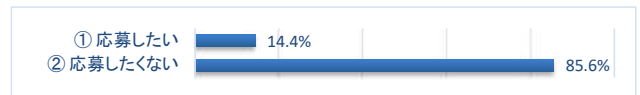
今年度新たに追加した設問です。
活動期間中に1回以上実施する必要があります。



(28) 農林水産省で今後表彰が実施されるとなった場合に、貴組織の実践活動について応募したいとお考えですか。

① 応募したい	112	14.4%
② 応募したくない	665	85.6%

今年度新たに追加した設問です。
表彰実施が決まりましたら、是非ともご応募よろしくお願いたします。



(30) 効果検証など、国や関係機関からの視察依頼があった場合に、ご対応いただけるか教えてください。

① 対応できる	253	34.3%
② 対応できない	484	65.7%

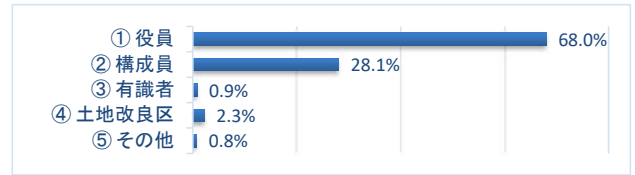
今年度新たに追加した設問です。
視察の依頼がありましたら、是非ご対応いただけると幸いです。



問2 農地維持支払の活動について、お聞かせください。

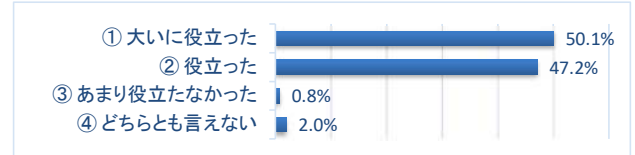
(1) 年度活動計画の策定に伴い、施設の「点検」はどなたが実施していますか。(複数○回答可)

① 役員	695	68.0%
② 構成員	287	28.1%
③ 有識者	9	0.9%
④ 土地改良区	23	2.3%
⑤ その他	8	0.8%



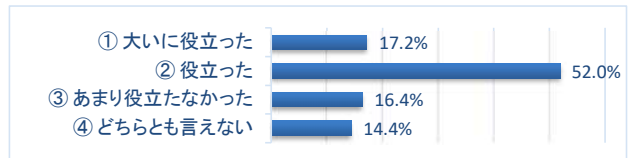
(2) 本交付金は農地、農業用施設(水路、農道、ため池等)の適切な保全管理に役立ちましたか。(1つだけ○)

① 大いに役立った	400	50.1%
② 役立った	377	47.2%
③ あまり役立たなかった	6	0.8%
④ どちらとも言えない	16	2.0%



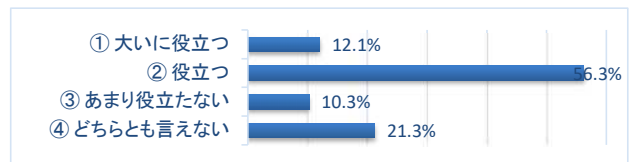
(3) 遊休農地の発生防止に、本交付金はその程度役立っていると思いますか。(1つだけ○)

① 大いに役立った	133	17.2%
② 役立った	402	52.0%
③ あまり役立たなかった	127	16.4%
④ どちらとも言えない	111	14.4%



(4) 農地維持支払交付金の活動要件となった『地域資源の適切な保全管理のための推進活動(農業者による検討会、地域住民等との意見交換会、農業者・地域住民等への意向調査など)』(毎年度1回以上実施)は、これからの地域資源の保全管理に役立つと思いますか。(1つだけ○)

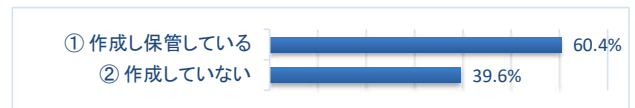
① 大いに役立つ	94	12.1%
② 役立つ	437	56.3%
③ あまり役立つしない	80	10.3%
④ どちらとも言えない	165	21.3%



年々①、②が増加傾向にあります。

(5) 上記(4)の『地域資源の適切な保全管理のための推進活動』を行った際の資料、会議録及び調査結果等を作成し保管していますか。(どちらかに○)

① 作成し保管している	463	60.4%
② 作成していない	304	39.6%



推進活動については、「自己評価」などにおいても継続した効果の推移を確認しておりますので、各年度の内容の記録、保管をお願いいたします。

(6) 上記(4)の『地域資源の適切な保全管理のための推進活動』を通じて、活動期間中に「地域資源保全管理構想」として、適切な保全管理に向けて取り組むべき活動・方策等をとりまとめるよう義務づけられていますが策定しましたか。(どちらかに○)

① 既に策定している	379	48.7%
② 今後、策定する	399	51.3%

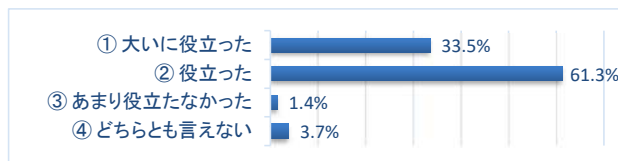


〈 資源向上支払(共同活動)に取り組んでいる組織のみ記入して下さい。 〉

問3 資源向上支払(共同活動)の「施設の軽微な補修」について、お聞かせください。

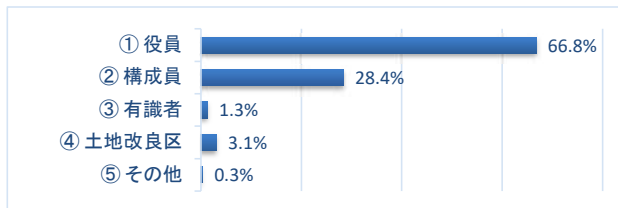
(1) 農地、農業用施設(水路、農道、ため池等)の補修に役立ちましたか。(1つだけ○)

① 大いに役立った	170	33.5%
② 役立った	311	61.3%
③ あまり役立たなかった	7	1.4%
④ どちらとも言えない	19	3.7%



(2) 年度活動計画の策定に伴い、施設の「機能診断」はどなたが実施していますか。(複数○回答可)

① 役員	451	66.8%
② 構成員	192	28.4%
③ 有識者	9	1.3%
④ 土地改良区	21	3.1%
⑤ その他	2	0.3%



(3) 機能診断の結果、貴活動組織では「軽微な補修」を実施(又は実施予定)しましたか。(どちらかに○)

① 実施した(実施予定あり)	426	84.2%
② 実施していない(予定なし)	80	15.8%



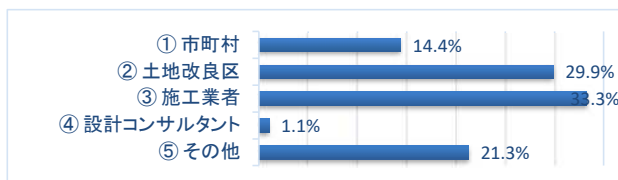
(4) 上記(3)で「1. 実施した(又は実施予定あり)」と回答した方のみお答えください。
農業用施設の補修を行う場合、どなたかに技術的な指導を受けていますか。(どちらかに○)

① 受けている	136	31.3%
② 受けていない	299	68.7%



(5) 上記(4)で「1. 受けている」と回答した方のみお答えください。それはどちらの団体からですか。(複数○回答可)

① 市町村	25	14.4%
② 土地改良区	52	29.9%
③ 施工業者	58	33.3%
④ 設計コンサルタント	2	1.1%
⑤ その他	37	21.3%

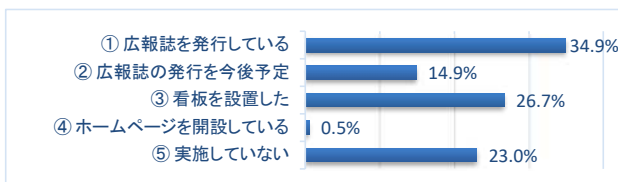


昨年度に比べ、施工業者からの助言が増えているようです。

問4 資源向上支払(共同活動)の「農村環境保全活動」について、お聞かせください。

(1) 広報活動を今年度を実施していますか。(複数○回答可)

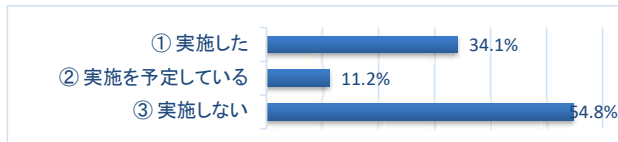
① 広報誌を発行している	209	34.9%
② 広報誌の発行を今後予定	89	14.9%
③ 看板を設置した	160	26.7%
④ ホームページを開設している	3	0.5%
⑤ 実施していない	138	23.0%



広報誌や看板設置のほか、回覧や集会所の掲示版を活用するなど、たくさんの方々がこの活動を理解し参加してくれるよう広報しましょう。また、インターネットを活用したホームページ制作やSNS(会員制のコミュニケーションツール)の活用など、発信方法は様々です。

(2) 地域住民等との交流活動、学校教育、行政機関等との連携を今年度を実施しましたか。(1つだけ○)

① 実施した	174	34.1%
② 実施を予定している	57	11.2%
③ 実施しない	280	54.8%



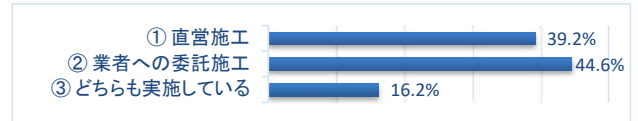
新型コロナウイルスの影響か、実施しない組織が増えているようです。

〈 資源向上支払（長寿命化）に取り組んでいる組織のみ記入して下さい。〉

問5 農業用施設の資源向上支払（長寿命化）の取り組みについて、お聞かせください。

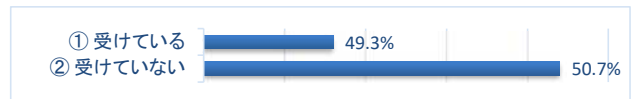
(1) 工事は、地域のみなさんでの直営施工ですか。業者への委託施工ですか。(1つだけ○)

① 直営施工	58	39.2%
② 業者への委託施工	66	44.6%
③ どちらも実施している	24	16.2%



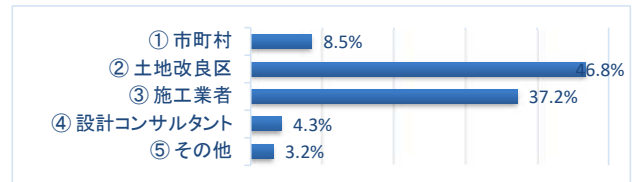
(2) 施工箇所の設計や工事の際に、どなたかに技術的な指導等を受けていますか。(どちらかに○)

① 受けている	74	49.3%
② 受けていない	76	50.7%



(3) 上記(2)で「1 受けている」と回答した方のみお答えください。それはどちらの団体からですか。(複数○回答可)

① 市町村	8	8.5%
② 土地改良区	44	46.8%
③ 施工業者	35	37.2%
④ 設計コンサルタント	4	4.3%
⑤ その他	3	3.2%



(4) 対象施設の補修・更新を行う場合、施設の財産管理者、底地所有者と協議して取り組んでいますか。(どちらかに○)

① 協議して取り組んでいる	114	77.6%
② 今後、協議して取り組む	33	22.4%



(5) 更新を行った施設については、財産管理台帳を作成し、市町村等に譲渡するよう指導していますが、財産管理台帳を作成し、財産譲渡していますか。(1つだけ○)

① 台帳を作成し、財産譲渡している	49	26.2%
② 台帳は作成、財産譲渡はしていない	52	27.8%
③ 該当なし	86	46.0%

